

お客様の日常を、もっと豊かに。

価値あるものを循環させ、暮らしに多様な選択肢を

代表取締役社長

遠縣為義

ゲオグループは、お客様の「身近な暮らし」 をいかに豊かに、そして楽しくできるかという 挑戦に、創業以来ずっと取り組んできました。

創業当時、レンタルビデオは1本1日1000 円が業界の常識でした。それを私たちは、いかにして多くの人が気軽に楽しめるものとするかに挑戦し、全国に展開してきました。ゲームの販売も同じです。私たちは、いかにして人々の日常の生活がより豊かになるかに、挑戦してきました。

リユース事業のセカンドストリートでも、同じ挑戦をしています。本来タンスの中で眠っていた服も、セカンドストリートに売ってくだされば、それは誰かの暮らしの新しい選択肢となります。お求めいただくお客様も、多くの選択肢の中から自分の好きなスタイルや家具などを選ぶことができ、今までできなかった体験が得られるかもしれません。

お客様の日常の暮らしを、私たちが既存の 仕組みに挑戦することで、より豊かにしてゆ く。その姿勢が、創業以来私たちが大切にし ている「Change as Chance」という社是 です。ゲオもセカンドストリートも、その挑戦 の結果生まれた事業でした。近年では、メーカーの倉庫で眠っていた新品の商品をお客様に手軽にご提供する、新規事業のオフプライスストアも始めました。このように、使うお金と得られる価値のパランスは、やり方次第でもっと崩せるのでないでしょうか。そういうことが、もっともっと他の分野であってもよいのではないでしょうか。

それは、新品を買って捨てるという価値観から、多くの人の手に渡り使われ続ける循環型社会という価値観への変化だとも思います。世に出てきた価値あるものを循環させ、再配分し、人々の暮らしの豊かさを追求してゆく。それがゲオが創業以来行ってきた挑戦だと思っています。

そして、ゲオはその挑戦をさらに進めてゆかねばなりません。お客様の日常をより豊かにするために、私たちは既存の仕組みに果敢に挑戦し、新たな文化・ライフスタイルをつくってゆかねばなりません。その挑戦に取り組んでこそ、ゲオがさらなる発展を遂げ、世界中のお客様の日常を豊かにすることも夢ではないと、私は考えます。

入社したばかりの頃、ゲオショップの店頭 に立ってお客棟とお話ししたことを忘れられ ません。普段から来ていただいて、顔見知りに なったお客様が「ありがとう」と言ってくだ さったこと。私たちの仕事は、お客様の「身近 な暮らし」を、より充実したものにする選択肢 をご提供し続けることだと信じています。

1本1000円だったレンタルビデオのよう に、私たちが挑戦する分野はまだ無数にあり ます。物を循環させる体験の価値を多くの 方々に伝えることにより、多くの方が多様な 選択肢を持ち、より豊かに暮らせる社会をつ くってゆきたいと、私たちは考えています。

PROFILE

1978年1月21日生まれ。2000年11月に ゲオ(現ゲオホールディングス)に入社。 2004年6月に取締役社長室副室長、2011 年11月に代表取締役社長、2013年4月に 代表取締役社長兼執行役員に就任。2019 年4月より代表取締役社長執行役員。



= ゲオグループDNA =

常に時代の変化やお客様に寄り添い、 豊かで楽しい日常の暮らしを 提案し続けています。

ゲオグループの「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」という挑戦は ビデオレンタルショップとして1986年にスタートしました。

それは同時に、世に出てきた価値あるものを循環させ、再分配するという循環型の社会を実現するという挑戦でもありました。 ゲームの取り扱いが総合リユース事業に発展し、時代とともに、モバイル事業やオフプライスストア事業も展開。 もちろん、その挑戦は現在進行系で続いています。

常に「挑戦」し続けること。それこそが、ゲオグループのDNAなのです。

CHANGE as CHANCE

変化の中にこそ、チャンスがある。

ゲオグループは、「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」とい その根底にあるのが、「Change as Chance(変化の中にこそ、 う企業理念にもとづき、お客様の日常の暮らしに対して、身近に広 チャンスがある)」というスローガンです。この言葉を社員一人ひと がる豊かさ・楽しさを実感していただくためのサービスを提供しりのDNAとして、「世の中に豊かさや楽しさを広げていくために今 続けています。

何をすべきか」を追求し、実践していきます。

ゲオグループの歩み



ビデオレンタル ショップの開業

ビデオレンタルが入会金1万円(1本1日 1000円)の時代に、より気軽に自宅で 映画を鑑賞するという新しい楽しみ方



総合リユース 事業を開始

Jサイクルショップを出店し、 レンタルやゲームの販売に 加え事業を拡大。「総合リ ユース事業」をスタート。



モバイル事業を 本格化

携帯端末の買い替え需要が高まる なか、手の届きやすいリユースモバイ ルを本格展開。格安SIMを取り扱う などニーズに合ったサービスを提供。



総合リユース事業を さらに強化

株式会社おお蔵(現株式会社おお蔵 ホールディングス)を子会社化。これに より高価格帯のリユース品の取り扱い



1989

1996

2008

2014

2018

2019

ゲーム機器・ソフトの 販売を開始

ゲーム機器・ソフトの取り扱いを開始。 新品と中古品の両方を取り扱い、お客様 の楽しい日常の暮らしを創出。



総合リユース事業を 本格化

株式会社フォー・ユー(現セカンドスト リート)を子会社化。リユースを通じて モノの循環を生み出すとともに、より豊 かな選択肢を提供。



リユース事業で 初の海外出店

セカンドストリートの海外展開 をアメリカを皮切りにスタート。 現在はアメリカ、マレーシア、 台湾、タイの4か国に出店中。



オフプライスストア 事業に参入

アパレル業界の余剰在庫の廃棄問題を 背景として、メーカーより買い取った商 品を低価格で提供する「ラックラック」

ゲオグループが目指すのは、 あらゆるモノの循環インフラになること。

P.15 ゲオ

全国2000以上の 店舗ネットワークを中心とした ゲオグループの循環型事業



現在、ゲオグループは全国に2000以上の店舗 ネットワークを備え、多岐にわたる事業を展開し ています。

その中核を担うのが、総合リユース・オフプライスストア・モバイル・レンタルを中心とする循環型のビジネス。実店舗での対面サービスを軸としながら、さまざまなオンラインサービスを組み合わせることで、事業の枠を超えてゲオグループ全体が"あらゆるモノの循環インフラ"となることを目指しています。

P.12 OKURA

OKURA TOKYO



リユース・オフプライス・ モバイル・レンタルで、 モノを不要とされる場所から 必要とされる場所へ。

ゲオグループは、「総合リユース」「オフプライスストア」「モバイル」「レンタル」を中心として、循環型のビジネスモデルを構築しています。中古品の買い取り・販売を通して不要になったモノを必要とするお客様に届ける、あるいはメーカーから余剰在庫や季節外商品を仕入れて販売することで、廃棄されるはずだった商品を社会に流通させています。また、創業以来行ってきたレンタル事業は、現代におけるシェア文化を先取りしたものです。

ゲオグループが目指すのは、あらゆるモノの循環インフラとなること。廃棄物やCO2排出量を抑制することでSDGs (持続可能な開発目標)達成への貢献にもつながるのはもちろん、不要とされる場所から必要とされる場所へとモノを巡らせることで、人々の「豊かで楽しい日常の暮らし」に貢献していきます。

「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」 売買やレンタルができる オンライン・オフラインの実現

ラックラック P.13

Luck Rack

ゲオモバイル P.17

オフライン

そして、循環型のビジネスモデルを構築するために 欠かせないのが、ゲオグループが展開する全国の実店 舗と、多彩なオンラインサービスとの融合です。

ゲオグループではこれまで、セカンドストリートやゲ オのオンラインストアはもちろん、宅配レンタル、 DLsiteといった各種コンテンツビジネスなど、時代の ニーズに応じてさまざまなオンラインサービスを生み 出してきました。

多彩なチャネルを通じた"循環"を生み出し、お客様 のご都合に合わせてオンラインとオフライン(実店舗) の両方でゲオグループだけのシームレスなサービスを 体験していただけるよう、事業の領域を超えたさらなる ネット事業の強化にも積極的に取り組んでいきます。

15

お売り下さい

800以上の店舗と 100万点以上の商品で、 リユースの価値向上を目指す

セカンドストリートは、全国に展開する実店舗と オンラインで中古品の買い取り・販売を行う総合 リユースショップです。衣料品や雑貨、家具、家電、 趣味用品など、生活に関わる幅広いジャンルのア イテムを取り扱っており、オンラインストアの掲載 点数は100万点以上に及びます。

手に取りやすい価格の商品も、定価では手を出 しづらい商品も、気軽に試すことができたり、オン ラインストアで気になった商品を近所の実店舗で 実際に手に取ることができたり。そんな独自の サービスで、リユース市場に確固たるポジションを 築いています。

また、店内は常に明るく清潔に保たれており、商品をファッショナブルにディスプレイすることで、従来のリユースショップのイメージを一新。季節ごとに売り場を変化させる提案型ショップとして、郊外から首都圏、駅前立地への出店も進め、全国へ店舗網を広げてきました。今後もさらに出店を拡大していくことで、「リユース」そのものの価値向上を目指していきます。













リユース市場の規模は2.9兆円に。 今後も成長が期待されています

近年の環境意識の高まりや、ミニマルなライフスタイルの普及といった 人々の価値観の変化に合わせ、リユース市場の規模は年々拡大しています。 2018年には2兆円を超え、新型コロナウイルスの影響で成長は一時的に停滞 したものの、2030年には4兆円規模に拡大するという予測もあり、今後も成 長していくと見られています。その背景にあるのがフリマアプリやEC販売の 盛り上がり。若年層を中心に、リセールバリューを景蔵した購買行動が広 がっているようです。また、これまでは利用率が低かった高齢層への広がり も期待されており、リユーホ場はますまず活気づいています。



あらゆるお客様にリユース体験を。セカンドストリートの店舗展開

セカンドストリートは、洋服から家電製品まで幅広いジャンルを扱 ストリート」や買取専門店、特定の商材に特化したこだわりの商品を う店舗、洋服・バッグ・靴などを専門に扱う店舗、ブランド古着の都 市型店舗(セレクトショップ)など、多種多様なタイプの店舗を展開 しています。さらに、圧倒的な品揃えの超大型店「スーパーセカンド

取り揃える専門店まで、その業態もさまざま。幅広いラインアップ で、あらゆる層のお客様にリユース体験を提供しています。



スーパーセカンドストリート



誰もがリユース体験を楽しめる超大型店

全国に店舗網を拡大している、国内最大級の大型リユースショッ プ。広大な売り場には、生活必需品から、雑貨や家具、家電製品、ス ポーツグッズ、ホビー用品、洋服やバッグ、アクセサリーといった ファッションアイテム、ベビー・キッズアイテムまで、あらゆるジャンル の商品が並びます。

その特徴は、広い売り場面積と、さまざまな種類の商品を大量に取 り揃えていること。「いろいろなカテゴリーの商品を一度に見たい」

「好みが違う家族や友人とも一緒に買い物を楽しみたい」といったお 客様のニーズに応えています。

子どもからシニアまでさまざまなお客様が訪れ、休日には多くの家 族連れで賑わい、使わなくなった品を親子で持ち込んだり、子どもと 一緒に掘り出し物を探したりと、リユースを楽しむ姿が見られます。 誰もが循環型社会に自然と参加でき、立ち寄ればきっと欲しいもの が見つかる、そんなリユースショップです。

セカンドストリート ブランド専門店



品質の確かなハイブランドを 取り揃える

ラグジュアリーブランド(ハイブランド)のアパレ ルやバッグ、腕時計、アクセサリーなどを専門に 扱うリユースショップ。お客様に安心してご利用 いただけるよう、日々更新される相場やブランド の専門知識を有したスタッフが1点1点大切に査 定し、販売基準をクリアした状態の良い商品を取 り揃えています。





セカンドアウトドア



リユースと情報提供を通して 地域と交流

キャンプやスキー・スノーボード、フィッシング など、さまざまなジャンルのアウトドア用品を専 門的に扱います。リユース品はもちろん、ヴィン テージモデルや新品も取り揃えているのが特徴。 また、各店舗が「地域密着型ショップ」として地元 のお客様と交流し、アウトドア活動とリユース活 動をサポートしています。





セカンドストリート 買取専門店

モノの循環を生み出す "入り口"

全国に15店舗以上を展開する、買い取りに特 化した専門店。お客様にお持ちいただいた品を、 経験豊富なスタッフが全国800以上の店舗で日々 更新・共有されるデータベースをもとにその場で 査定し、支払いを実施。買い取った商品を近隣の セカンドストリート各店へ分配することで、系列店 全体の在庫の強化を図っています。





グローバル展開

セカンドストリートは、日本国内だけでなく、海外へもビジネスを展開しており 現在はアメリカ、マレーシア、台湾、タイの4か国に出店しています。

2018年にアメリカに海外1号店となるセカンドストリートメルローズ店をオープンし

以降、同年6月にマレーシア、2020年8月に台湾、2023年12月にはタイにも進出を果たしました。

セカンドストリートが発信するリユースカルチャーが 世界の国々で多くの人々に受け入れられ始めています。

セカンドストリート タイ

東南アジア2か国目の出店

都市化が進む首都バンコクへ1号店を出店。日本同 様、見やすく整頓された売り場を展開。



セカンドストリート USA

店舗数を拡大し認知度が向上中

1号店の「メルローズ店」があるカリフォルニア州を中心 に、ニューヨーク有数のファッションエリアにも出店。



セカンドストリート マレーシア

東南アジア諸国への販路も開拓

小売り店に加え、3か国の中で唯一、日本で再販し きれない中古衣料の卸売り事業も展開。



セカンドストリート 台湾

トレンド発信地に1号店を出店

トレンド発信地として賑わう西門町に出店した1号



OKURA TOKYO

繁華街に立地するラグジュアリーブランドのリユースショップ

OKURA

瀟洒な服飾品や貴金属は、人から人へと受け継がれていくもの。

「OKURA」は繁華街を拠点にラグジュアリーブランドを取り扱い、価値ある一品を次の所有者へと受け渡すお手伝いをしています。









店舗、ネット、レンタル、オークションを通して価値ある品を流通させる

OKURA(おお蔵)は、2020年9月にオープンした「OKURA銀座本への卸のほか、日本最大級となるJWA(日本オークション協会)や自 店」をはじめとして各地の繁華街に出店している、高級時計やラグ 社運営による「おお蔵市場」を運営。さらにアプリ「my stock」によるレ ジュアリーブランドに特化したリユースショップです。経験豊富なバイ ヤーによる適正な価格と安心を保証する査定を大きな強みとし、「手このように、信頼度の高い独自の販路を持っているからこそ、商品に 放す人」と「欲しい人」との出会いを生み出すリユース事業を全国的合わせた大規模流通が可能となっています。 に展開しています。

さらに、ゲオホールディングスの販路を生かし、セカンドストリート目指し、店舗数のさらなる拡大を目標としています。

ンタルサービスなども行なっています。

今後はリユース市場におけるラグジュアリー商材のシェア拡大を

Business Introduction All the brands 80-30%0FF OFF PRICE STORE 社会にも人々にも貢献するオフプライスストア ラックラック オフプライスストア「ラックラック」は、ゲオグループが展開する新業態 捨ててしまうのはもったいない、アパレルを中心とした新品の商品をお買い得な価格で提供しています 日本市場へも拡大するため、フロントランナーとして全国に店舗を広げています。

アウトレットでも古着でもない、新しいお買い物体験

ラックラックは、アパレル業界を中心としたさまざまなメーカーから 余剰在庫や季節外商品などの新品の商品を仕入れ、定価の30~80% 引きの価格で販売しています。取り扱い商品はアパレルを中心に、コス メ・生活雑貨・ホームファッションなど多くのジャンルにわたります。

オフプライスストアは、モール内にブランドの各店舗があり、メーカー自身が自社ブランドの余剰品などを販売する「アウトレット」とは異なります。自社でアウトレット店舗を持たないブランドの商品も含め、幅

広いブランドの余剰在庫を仕入れて販売していることがオフプライス ストアの特徴のひとつです。社会的な課題となっているアパレル業界の 余剰在庫問題の解決につながるだけでなく、お客様に価値あるモノと の驚きの出会いを提供することができます。

今後はゲオグループの強みである全国的なチェーンストア展開を目指し、日本国内におけるオフプライス事業の認知度と価値向上を図っていきます。











RECENT TOPICS

環境問題解決の糸口は、 アメリカで普及しているオフプライスストア業態

大量廃棄による環境負荷が問題視されているアパレル業界の余剰在庫。日本では売れ残った商品が焼却処分されるケースも多く、サステナビリティの観点から解決が急がれています。その一手として期待されているのが、ゲオグループで「ラックラック」として展開している「オフプライスストア(OPS)」。余剰在庫品や実売期を逃した商品をさまざまなメーカーから仕入れ、ひとつの店舗で販売する業態です。アメリカではすでに一般化しており、2015年にはOPS上位3社の合計売上高が百貨店上位3社の合計売上高が百貨店上位3社の合計売上高が百貨店上位3社の合計売上高を上回っています。ゲオグループではラックラックの拡大を図ることで、日本でのOPS業態の定着を目指しています。

【 アメリカの大手百貨店と大手オフプライスストアの売上推移 】

04/105/105/107/108/105/10/11/11/12/113/114/115/116/11//
※メイシーズの06年1月期以前は05年8月に買収したメイを含む。
※ノードストロムはラック含む。 ※小島ファッションマーケティング作成。



レンタル・リユース・ 新品販売を通して、 人々に新たな価値を提供

映画、音楽、ゲーム、リテール家電、書籍などの コンテンツを取り扱う「ゲオ」は、当社の成長を支 えてきた基幹事業。多様なアミューズメントソフト を、レンタル・リユース・新品販売の3通りで提供し ています。

全国に直営を中心とした店舗網を備えており、 運営や物流を本部で一元管理することで、迅速で 効率的なオペレーションを実現。それにより、各店 舗でトレンドやニーズを捉えた多彩な商品を取り 揃えています。また、従来の商材だけでなく、イヤホ ンやテレビなどの生活雑貨、リユース家電の展開 をスタートし、店舗を訪れたお客様が飽きることな く楽しく買い物できる環境を構築。「ゲオに来れば 新しい発見や喜びがある」、それがゲオの持つ最 大の魅力です。

対面で接客できる店舗は、私たちのサービスの 起点です。今後は従来の店づくりや商品展開に捉 われず、リユースとの融合や新規商材の提供、オン ラインの利便性も積極的に取り入れ、循環型社会 の構築を視野に、さらなるシェアの拡大と独自の 企業価値の創造を目指していきます。













RECENT TOPICS =

ゲオオリジナル商品をさらに充実させていきます

ゲオでは、メディアショップとの親和性を生かしたゲオオリジナル商品を販売しています。取り扱っている商材は、イヤホンやスピーカー、4K テレビ、ゲーム周辺機器、スマホ向けアイテムなど。他社の同ジャンル製品に比べ、手頃な価格でお求めいただけることが、ゲオオリジナル商品の強みのひとつです。

お求めやすい価格で提供できるのは、全国のゲオの店舗やオンライ ンストアという大規模な版路があるから。また材質やデザインなども細 かくカスタマイズし、クオリティにもこだわりながら、リーズナブルな価格 帯を実現できるよう開発を進めています。





多様な選択肢を提案する総合モバイルショップ

ゲオモバイル

今や暮らしに欠かせない存在となった、携帯電話やスマートフォン。 リユースモバイルを豊富に取り揃えるとともに、格安SIMの取り扱いなどニーズに合ったサービスをご提案します。



携帯端末も格安SIMも。お客様のニーズに合ったサービスを展開

ゲオモバイルの特徴は、ゲオグループの店舗ネットワークを活用し 度によって専門知識を持ったスタッフを育成し、お客様一人ひとりの たリユースモバイルの豊富な品揃えと、多様なプランの格安SIMを取 スマホ選びを店頭でサポート。お客様のニーズに合わせて、モバイル り扱っていること。総務省の通信料金引き下げ方針によって多様化し ているモバイル市場のニーズに、端末と通信プランの両方を豊富に 取り扱うことで応えています。

いる専門スタッフ「スマホ相談員」の存在。独自に設けた資格認定制 ていきます。

のさまざまな楽しみ方を提案しています。

今後も、オンラインストアでの買い取り・販売に加え、実店舗ならで はのきめ細やかなサービスを拡充することで、よりいっそうの活性化 また、この環境を実現しているのがゲオモバイルの店舗に常駐してが見込まれている携帯電話・スマートフォンのリユース市場を牽引し



会社概要 (2024年3月末日現在) 商 号 株式会社ゲオホールディングス 本 社 愛知県名古屋市中区富士見町8番8号 設 立 1989年1月 ※ 本 会 03億に1五万円

資本金92億51百万円決算期3月31日従業員数5,912名(グループ全体)証券コード2681市場東京証券取引所プライム市場

役員紹介	(2024年4月1日現在)					
代表取締役社長執行役員	遠 藤 結 蔵					
取締役専務執行役員	吉川恭史					
取締役専務執行役員	小 坂 雅 章					
取締役専務執行役員	久 保 幸 司					
取締役常務執行役員	今 井 則 幸					
取締役常務執行役員	村 上 幸 正					
取締役(社外)	荻 野 恒 久					
取締役(社外)	安田 加奈					
常勤 監 査 役	笹 野 和 雄					
監 査 役	小 宮 山 太					
監 査 役 (社 外)	服 部 真 也					
監 査 役 (社 外)	太田裕之					

グループ会社

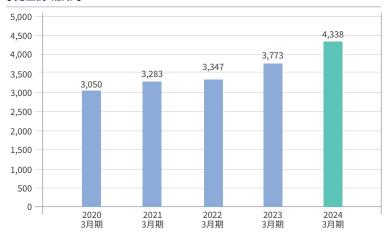
(2023年12月4日現在)

株式会社ゲオホールディングス	グループ経営企画・管理				
株式会社ゲオ	店舗運営支援卸売業				
株式会社ゲオストア	メディアショップ「GEO」の運営				
株式会社セカンドストリート	総合リユースショップ「2nd STREET」の運営				
株式会社ゲオクリア	オフプライスストアの運営				
株式会社おお蔵ホールディングス	持株会社の管理				
株式会社rock	中古農機具、骨董品・美術品の買取販売				
株式会社グラモラックス	レンタルCDの卸売代行				
株式会社チェルシー	服飾雑貨、衣類品、その他商品の輸入出および 卸・販売業務				
株式会社ワールドモバイル	通信機器の買取及び販売				
株式会社イーネット・フロンティア	映像ソフト卸売販売・制作				
株式会社ゲオネットワークス	WEBサイト、ソフトウェアの開発及び運用				
株式会社viviON	WEBサービスおよびコンテンツの企画・制作・ 運営・マーケティング事業				
株式会社エイシス	インターネットショップの運営、 ソフトウェアの開発及び販売				
株式会社forcs	電子出版物の制作及び卸売				
株式会社DigiCon	Web マーケティング戦略の立案・設計				
株式会社ゲオビジネスサポート(特例子会社)	店舗運営に関する業務				
2nd STREET USA,Inc.	米国内におけるリユース事業				
2nd STREET TRADING MALAYSIA SDN.BHD.	中古衣料・服飾品のショップ運営及び卸売				
2nd STREET TAIWAN CO.,LTD.	中古衣料・服飾品のショップ運営及び卸売				
2nd STREET (THAILAND) COMPANY LIMITED	中古衣料・服飾品のショップ運営及び卸売				
${\tt GEO~SYSTEM~SOLUTIONS~VIETNAM~CO.,LTD.}$	ソフトウェア開発、管理コンサルティングサービス				
株式会社ティー・アンド・ジー	ゲオフランチャイズ店舗の経営				

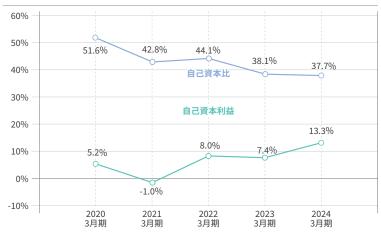


FINANCIAL STATEMENTS =

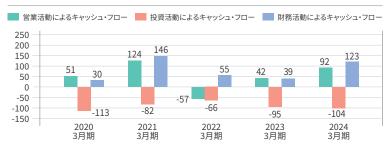
【売上高(億円)】



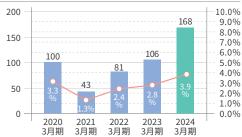
【自己資本比率 / 自己資本利益率 (%)】



【 キャッシュフロー (億円) 】







【親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)】



【総資産(億円)】

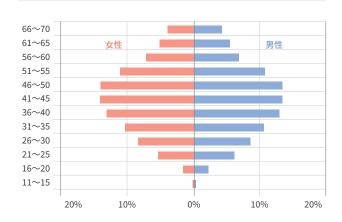


【純資産(億円)】



【会員分布】





STORE DATA =

	2024年3月末							
F 15-1 2511	直営店			FC店•代理店			合計	
【 ゲオグループ店舗数 】	出店数 退店数			出店数 退店数				
	1,947	175	71	161	1	20	2,108	
GEO	977	55	42	107	0	18	1,084	
2nd STREET(国内)	784	50	14	54	1	2	838	
2nd STREET(米国)	35	12	0	0	0	0	35	
2nd STREET(台湾)	28	10	0	0	0	0	28	
2nd STREET(マレーシア)	17	6	0	0	0	0	17	
2nd STREET(タイ)	1	1	0	0	0	0	1	
OKURA TOKYO(おお蔵)	22	2	3	0	0	0	22	
Luck Rack	18	6	9	0	0	0	18	
その他	65	33	3	0	0	0	65	

- (注) 1.屋号毎の店舗数をカウントしています。
 - 2. GEOは家庭用ゲーム・携帯電話・スマートフォンの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗(屋号:GEO、GEO mobile)をカウントしています。
 - 3.2nd STREET は衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗(屋号: 2nd STREET、Super 2nd STREET、2nd OUTDOOR、JUMBLE STORE等) をカウントしています。